

※情報解禁日 2024年12月16日 12:00※

NEWS RELEASE

2024年12月16日
株式会社ブックウォーカー

＼”本好き”が選んだ「読書メーター OF THE YEAR」結果発表／ 『成瀬』シリーズが2年連続首位に 「夢のよう」と作者コメントも到着

「YouTube チャンネル しらたまファミリーの本棚」×「読書メーター」の特別企画も

株式会社ブックウォーカー（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：森田岳）は、同社が運営する国内最大級の本のレビュー投稿サイト「読書メーター」にて、“本好き”が選ぶ年間人気書籍ランキング「読書メーター OF THE YEAR 2024-2025」の結果を発表します。

本ランキングは2023年10月～2024年9月に発売した本のレビュー・登録数から20作品をノミネートし、ユーザー投票で「総合ランキング」を決定するものです。また、レビュー・登録数集計のみで選出された3つの「部門別ランキング」も発表します。

「総合ランキング」では『成瀬は信じた道をいく』（新潮社）が1位となり、昨年1位の『成瀬は天下を取りにいく』（新潮社）に続き、同シリーズが2年連続首位に輝きました。2位にはNHKでのドラマ放送が好評の『宙わたる教室』が、3位には8冠達成が大きな話題となった『地雷グリコ』がランクイン。また「部門別ランキング」では、「シリーズ部門」において2017年に当時中学生で出版した著書がベストセラーとなった鈴木るりかによる『星に願いを』（小学館）が1位となりました。

本ランキングの結果発表を記念し、YouTubeチャンネル「しらたまファミリーの本棚」との特別コラボ企画も実施します。

読書メーター OF THE YEAR

2024 - 2025

"本好き"が選んだ
ランキングを発表

『成瀬は信じた道をいく』
が総合ランキング1位!

「本好き」が選ぶ! 「読書メーター OF THE YEAR」総合ランキングを発表!

総投票数は 4,000 票を超え、昨年を上回る反響となった本ランキング。

総合ランキング 1 位には、2024 年本屋大賞を受賞した話題作『成瀬は天下を取りにいく』の続編『成瀬は信じた道をいく』が輝き、2 連覇達成となりました。

■結果発表：2024 年 12 月 16 日（月）12:00 ～

■特設ページ URL：

https://bookmeter.com/specials/bookmeter_of_the_year?track=pr



【初コラボレーション】YouTube チャンネル「しらたまファミリーの本棚」×「読書メーター」特別企画 概要

■開催の背景：

かねてより「読書メーター OF THE YEAR」受賞作を、思わず読みたくなる解説とともに紹介していた「しらたまファミリーの本棚」と、「ランキングをきっかけに新たな本との出会いを提供したい」という読書メーターの想いのもと、より深く本ランキングを楽しんでもらえるよう初めてのコラボレーションが実現しました。読書メーターのレビューとあわせて、作品の魅力をお楽しみください。



■実施内容：「読書メーター OF THE YEAR」総合ランキング TOP10 作品の魅力、しらたまファミ

リーのママが紹介します

■動画公開： 2024年12月～2025年1月を予定

■視聴者プレゼント： 動画視聴者限定で、総合ランキングTOP10作品に使える「新規会員限定90%OFFクーポン」をプレゼントします。

※公開時期は読書メーター公式Xにて追ってお知らせします

※視聴者プレゼントの詳細は動画内・概要欄にてお知らせします

【1位受賞コメント】『成瀬は信じた道をいく』著者：宮島未奈

『成瀬は天下を取りにいく』に続く2年連続での受賞、夢のようにうれしいです。成瀬のおかげで、今年は太田光さんとの対談、ミスターSASUKE山田勝己さんとの共演、埼玉西武ライオンズでの始球式など、昨年の今ごろには想像もしなかった経験をしてきました。

先日、京都の哲学の道を歩いていたところ、西田幾多郎先生の「人は人 吾はわれ也 とにかくに 吾行く道を 吾は行なり」の歌に行き当たりました。その教えのとおり、今後も成瀬とともに信じた道を歩んでいきたいです。投票してくださった皆さま、ありがとうございました。



<著者紹介>

2021年「ありがとう西武大津店」で、第20回「女による女のためのR-18文学賞」大賞・読者賞・友近賞のトリプル受賞。2023年に『成瀬は天下を取りにいく』でデビューし、第21回「本屋大賞」など合計15冠を獲得し、話題となる。

【コメント】本・読書の紹介チャンネル「しらたまファミリーの本棚」

毎日忙しくて1日があつという間に過ぎてしまう。本当は読書をしたいけれど、疲れ果てて読めない...そう思っている貴方、1日1ページでも良いから本の世界へ飛び込んでみて。

本は、日々のストレスをそっと解いてくれるパートナーになるはずです。

さあ一緒に本の世界へ！時間旅行や異世界冒険を楽しみますか？それとも知らない人の人生を真剣に生きてみますか？

読むだけで知識が増え、会話が豊かになる。これが読書の力なのです。

数えきれないほどある本の中から、国内最大級のレビュー数を誇る読書管理サ

ービス「読書メーター」に寄せられた本好きたちの愛溢れる投票により選ばれた10冊の物語たち。

果たしてどんな作品が選ばれたのか？本好きが決めた究極のランキングトップ10の魅力を一挙紹介します！



<チャンネル紹介>

読んだ本の感想や購入本紹介、そしておすすめ本を1本の動画に凝縮して毎週金曜日にお届けしています。本のレビューとジャンルレスな小説紹介で、読書の幅を広げるお手伝いを。次の一冊を選ぶヒント

がきっと見つかるはずです！

【結果発表】「読書メーター OF THE YEAR」総合ランキング TOP10

1位『成瀬は信じた道をいく』

著：宮島未奈

出版社：新潮社

あらすじ：

成瀬の人生は、今日も誰かと交差する。「ゼゼカラ」ファンの小学生、娘の受験を見守る父、近所のクレーマー主婦、観光大使になるべく育った女子大生……。個性豊かな面々が新たに成瀬あかり史に名を刻む中、幼馴染の島崎が故郷へ帰ると、成瀬が書置きを残して失踪しており……!? 読み応え、ますますパワーアップの全5篇！



待ちに待った、一年ぶりの成瀬との再会。こんな無敵で素敵なヒロインがかつていただろうか。純粋で、物怖じしなくて、勉強が好きで、漫才コンビを組みつつ、観光大使を務める。今回は成瀬を取り巻く人々に広がりが見られ、成瀬自身の世界も広がっていることを感じられる。（もぐたん）

読書メーターレビューより

2位『宙わたる教室』

著：伊与原新

出版社：文藝春秋

学びに触れる機会を均等に行き渡らせることは難しいが、少しでもその理想に近付けようと挑んでいる。だからこそ、主人公の「実験」は科学的に不十分だと生徒たちが指摘するシーンが印象的だった。（seba）

読書メーターレビューより



3位『地雷グリコ』

著：青崎有吾

出版社：KADOKAWA

よくこんなの考えつくなと感心して読んだ。誰もが知ってるゲームをアレンジして、その戦いを実況よろしく見せる小説だったわけだが、巧みな心理戦が秀逸で、本当にそうかなと考えさせる暇もなく、畳みかけるようにゲームが進んでいくのが気持ちよかった。(R)



- 4位 『スピノザの診察室』 夏川草介／水鈴社
- 5位 『わたしの知る花』 町田そのこ／中央公論新社
- 6位 『ともぐい』 河崎秋子／新潮社
- 7位 『spring』 恩田陸／筑摩書房
- 8位 『なれのはて』 加藤シゲアキ／講談社
- 9位 『笑う森』 荻原浩／新潮社
- 10位 『一線の湖』 砥上裕将／講談社

【結果発表】「読書メーター OF THE YEAR」部門別ランキング

部門別ランキングは、総合ランキングとは別に2023年9月～2024年10月までのレビュー数・読んだ本登録数のみで集計される、まさに“本好き”のレビューによるランキングです。「シリーズ部門」「エッセイ・ノンフィクション部門」「ライトノベル部門」の3部門のTOP3を発表します。

<シリーズ部門>

■対象：3作品以上のシリーズ作品

- 1位 『星に願いを』 鈴木るりか／小学館
- 2位 『タスキ彼方』 額賀濤／小学館
- 3位 『1(ONE)』 加納朋子／東京創元社



<エッセイ・ノンフィクション部門>

■対象：エッセイ・ノンフィクションとして発売された作品

- 1位 『夜明けを待つ』 佐々涼子／集英社インターナショナル
- 2位 『バッタを倒すぜ アフリカで』 前野ウルド浩太郎／光文社
- 3位 『しんがりで寝ています』 三浦しをん／集英社



<ライトノベル部門>

■対象：ライトノベルとして発売された作品

- 1位 『少女星間漂流記』 東崎惟子/KADOKAWA
- 2位 『ソードアート・オンライン オルタナティブ ミステリ・ラビリンス 迷宮館の殺人』 紺野天龍/KADOKAWA
- 3位 『夏目漱石ファンタジア』 零余子/KADOKAWA



「読書メーター OF THE YEAR」概要

国内最大級となる本のレビュー投稿サイト「読書メーター」が行う年間ランキング。

2023年10月～2024年9月までに発売した本を対象に、今年投稿された190万件を超えるレビュー投稿や読んだ本登録数をもとにノミネート20作品を選出。

ユーザー投票結果により「年間総合ランキング TOP10」を決定し、大賞受賞作の作者には副賞として10万円分のBOOK☆WALKERコインを授与する。

本とコミックの雑誌『ダ・ヴィンチ』紙面上で2001年より開催されている「BOOK OF THE YEAR」の企画内特集として開始し、2018年より現在の「読書メーター」サイト上で発表する形に独立。2023年より本好きな読者の生の声をより反映できるよう、TOP10をユーザー投票で決める形を開始した。

「読書メーター」とは：

総レビュー投稿数3400万件を誇る国内最大級の本のレビュー投稿サイトです。

読んだ本・読みたい本など、状況に分けて書籍を登録、読書量をグラフで記録管理できるアプリ・webサイト。読書習慣の維持、向上はもちろん買い忘れや二重買い防止などにも効果的。

書評・レビューサイトとして、本の感想・レビューやユーザーとの交流を通じて、読書の幅を広げ、読書をより一層楽しくするサービスです。2021年より開始した図書館との連携は、現時点で46自治体を超え、一部の図書館サイトにはレビュー提供も実施しています。

「BOOK☆WALKER」とは：

2010年にサービス提供を開始し、2024年12月に14周年を迎えた総合電子書籍ストアです。

現在1,500社以上の出版社との取引があり、マンガ、ライトノベル、小説、ビジネス・実用書など様々なジャンルの作品160万冊以上を配信しています。

単品販売と併せてマンガ・マンガ雑誌や角川文庫・ラノベなどの作品を手軽に楽しめるサブスクリプションサービスや、1人1日10分だけ対象作品の全ページを試し読みできる「まる読み10分」など、電子ならではの形での読書体験も提供しています。

株式会社ブックウォーカーについて：

2005年12月設立。書籍・電子書籍を主領域に、「出版文化からイノベーションを生み出す」をミッションとして掲げる KADOKAWA グループのデジタル戦略子会社です。総合電子書籍ストア

「BOOK☆WALKER」の運営、国内40以上の電子書籍サービス事業者に向けた取次事業、NTTドコモ社との協業事業「dマガジン」「dブック」の開発・運営、「ニコニコ漫画」「読書メーター」などのメディアサービスの運営など、電子書籍全般に関する事業を展開しています。

公式サイト URL：<https://bookmeter.com/>

公式 X (旧 Twitter) アカウント：<https://x.com/bookmeter>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ブックウォーカー ストア事業部 担当：荒木・永田

電話（直通）：050-1741-4093 E-mail：bookmeter-contact@bookwalker.co.jp